

## 株式会社 4°Cホールディングス

YONDOSHI HOLDINGS INC.

2020年1月7日

(証券コード: 8008、東証一部)

### 2020年2月期第3四半期決算概要

- ・ 2020年2月期第3四半期累計期間の業績は、売上高は微減収、営業利益は微増益。当期より持分法による投資利益がなくなり経常利益は減益も、税金費用も減少したため四半期純利益は大幅増益。
- ・ ジュエリー事業は、消費税引き上げの影響等もあり減収減益。アパレル事業は好調、増収増益。
- ・ 2019年10月15日に500万株の消却を実施。
- ・ 2020年2月期の配当は前期より5円増配の80円を予定、9期連続の増配を目指す。

株式会社4°Cホールディングス（本社：東京都品川区、代表取締役会長・CEO 木村祭氏）はこの度、2020年2月期第3四半期決算（2019年3月1日から2019年11月30日まで）を発表いたしましたので、概略のご報告をいたします。

#### 1) 連結業績概況

(百万円、%)	2019年2月期 第3四半期	2020年2月期 第3四半期	前年同期比
売上高	33,237	32,776	△1.4%
営業利益	3,001	3,025	+0.8%
経常利益	3,805	3,289	△13.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	814	2,009	+146.7%

1株当たり四半期純利益 90円49銭（前年同期 31円71銭）

期中平均株式数（連結）22,202,155株

流通業界は、消費税率引き上げや、台風など自然災害の影響から消費が落ち込んだことに加え、将来不安からくる節約志向は依然として継続しており、厳しい状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、第5次中期経営計画2年目となる2019年度において、企業価値の向上を目指し、事業ごとの重点課題に取り組んできました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は327億76百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益30億25百万円（前年同期比0.8%増）となりました。また、当期より持分法による投資利益がなくなったことから経常利益は32億89百万円（前年同期比13.6%減）となりましたが、税金費用も減少したため、四半期純利益は20億9百万円（前年同期比146.7%増）となりました。

#### ■ジュエリー事業

売上高 188億46百万円（前年同期比 3.8%減）

営業利益 24億10百万円（前年同期比 6.9%減）

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、消費税率引き上げの影響等もあり、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

#### ■アパレル事業

売上高 139億29百万円（前年同期比 2.1%増）

営業利益 7億66百万円（前年同期比 37.4%増）

アパレル事業では、アスティグループは、主力得意先との取り組み強化と生産管理能力の向上により、収益力が大幅に改善しました。(株)アージュでは、デイリーファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに、シーズン商品の在庫圧縮による荒利益率の改善が奏功し、好調に推移しました。

## 2) 通期の連結業績見通し

(百万円、%)	2019年2月期 (実績)	2020年2月期 (予想)	前期比
売上高	47,118	47,300	+0.4%
営業利益	4,984	5,100	+2.3%
経常利益	6,804	5,400	△20.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,440	3,400	+39.3%

1株当たり予想当期純利益（通期）153円14銭  
期中平均株式数（連結）22,202,155株

2020年2月期の連結業績予想は、2019年4月10日の公表数値から変更はありません。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上

本社：東京都品川区上大崎二丁目19番10号  
設立：1950年5月  
資本金：24億8,652万円  
事業内容：ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業  
ウェブサイト：<https://yondoshi.co.jp/>  
問い合わせ先：(株)4°Cホールディングス 経営企画課  
TEL 03-5719-3274 FAX 03-5719-4462  
e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp